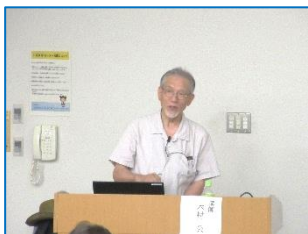


平和の取組みを開催しました

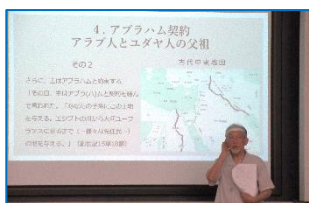
男女共同参画プラザ活動登録団体連絡会では、「女性の人権と平和」について学習を重ね、毎年8月に「平和の取組み」を実施しています。今年度も講演会と「二日市保養所」のパネル展示を行いました。

講演会

8/17 「イスラエルとパレスチナ～なぜ争いは続くのか～」



講師 木村 公一さん
(福岡国際教会・糸島集會牧師)



今年度の講演会は、世界情勢に大きな影響を与え、二千年以上も紛争の続くイスラエルとパレスチナについて歴史的・宗教的背景を元にお話頂きました。歴史を視る上で講師は、①人間の平和的生存権を剥ぎ取られた人々への優先的関与②正義と平和の不可分性③政治のイデオロギーを思考の基軸にはしないという3つの視点をもってお話されました。質疑応答では、今年の長崎市の平和祈念式典でのイスラエルへの対応に関する質問があり、講師の率直な意見を聞くことができました。講演会を通して、改めて平和について考える時間となりました。



パネル展示



8/7～8/20 「二日市保養所について」

戦後80年近くがたちます。男女共同参画プラザ活動登録団体連絡会では、私たちが暮らす筑紫野の地で実際に起きた出来事を忘れず、平和の尊さを再認識し、次世代に引き継いでいくために「二日市保養所」に関する展示を行っています。

<二日市保養所とは>

昭和21年(1946年)3月に日本人引揚者の健康回復を目的に、厚生省博多引揚援護局保養所が設置され、通称を「二日市保養所」といいました。

引揚者のうち、混乱の満州・朝鮮・中国方面からの帰途、外国兵などから暴行などを受けて妊娠、あるいは性病に感染した多くの女性たちに対し、京城帝国大学(※)医学部の医師たちによって、ひそかに墮胎手術や性病治療が施されました。優生保護法もない時代に墮胎は非合法であると知りつつも行われた行為でした。

二日市保養所の建物は、その後、福岡県済生会二日市病院となり、現在は特別養護老人ホームの敷地となっています。当時、非合法であるにも関わらず職を賭して行った医師たちの行為に対し、水子供養堂と「仁」の石碑が建立されています。

私達一人ひとりの命を大切に、今日の平和と発展について改めて考えてみませんか？

※現在の大韓民国のソウルにあった旧制大学



小中学生を含む沢山の方から感想を頂きました

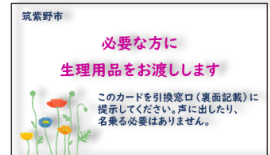
生理用品を配布しています！



筑紫野市では、寄贈された生理用品を活用し、経済的・家庭的な理由など様々な事情により生理用品が入手困難な方へ、無償でお渡ししています。(無くなり次第終了)

受取時、声に出しづらいときは、引換カード(右図)やチラシ等の提示でも受け取りできます。

- ◆配布場所 筑紫野市役所2階(6番窓口) 人権政策・男女共同参画課
- ◆配布内容 生理用ナプキン(昼用) 1人につき1パック



引換カード見本

生理用品配布に関する詳細はこちらから



筑紫野市男女共同推進センター相談室

ひとりで抱え込まず、まずは相談してみませんか？

ご相談は全て無料です。秘密は守ります。どなたでも相談できます。

交際相手やパートナーからの暴力

夫婦や親子など家族の問題



自分自身の生き方について

人間関係の悩み

TEL 092-918-1311

相談	日時	備考
総合相談	月～金 9:00～16:30 (年末年始、祝日除く)	・電話相談・面接相談(予約優先)
女性弁護士による法律相談	毎月第2・4火曜日 13:00～16:00 (1人30分)	・面接相談 ・原則1回のみ ・相談日の2週間前の水曜日から予約開始です(要予約) ※事前に相談員との論点整理をおすすめします。 論点整理は、総合相談の日時に、面接または電話で相談できます。

<発行>:筑紫野市 総務部 人権政策・男女共同参画課 男女共同参画担当
〒818-8686 筑紫野市石崎 1-1-1 筑紫野市役所
TEL:092-918-1311 e-mail:danjo@city.chikushino.fukuoka.jp